

問8 会話文読解

〈本文の日本語訳〉

7月5日にタイシ、ユキコ、モエの3人の学生が英語の授業の前に教室にいます。彼らは高校3年生です。彼らが窓から中庭の七夕の飾りを見ているとき、彼らの英語の先生でロンドン出身であるジョーンズ先生が教室に入ってきて、彼らに話しかけます。

ジョーンズ先生：みなさん、こんにちは。あなたたちは、あの七夕の飾りを見ているのですか。

モエ：こんにちは、ジョーンズ先生。はい。きれいだなと思います。

ジョーンズ先生：私もそう思います。中庭を通り抜けるときは、たくさんの飾り物や短冊を見て楽しんでいます。

ユキコ：まあ、そうなのですか。ジョーンズ先生、私はモエと3種類の飾り物を作りました。

ジョーンズ先生：本当ですか。どれを作ったのですか。

ユキコ：ええと、私たちは右側の星の飾り物と、花と玉の飾り物の間にある鶴の飾り物と、てっぺんにある彦星の飾り物を作りました。彦星は七夕の物語に出てくる男の人です。

ジョーンズ先生：てっぺんには飾り物が2つ見えます。どちらが彦星ですか。

モエ：小さくて青い方です。彼の隣にるのは織姫です。

ジョーンズ先生：そうなのですね。2つとも可愛いですね。あなたたちは飾り物を上手に作りましたね。ところで七夕飾りに短冊はつけましたか。

タイシ：はい。僕は「僕たちのチームがこの夏の最後の大会で勝つことができますように」と言きました。

僕は学校のテニスチームに入っていて、大会のために一生懸命練習しているのです。大会の後、入学試験に合格するために一生懸命勉強します。

ジョーンズ先生：あなたがテニスが上手な選手であることを知っています。勝つことを願っています。

タイシ：どうもありがとうございます。ジョーンズ先生、先生は短冊に願いを書きましたか。

ジョーンズ先生：いいえ、まだ短冊には願いを書いていません。しかし「家族が健康でいられますように」と書くつもりです。健康が一番大切なことだと思います。あなたはどうか、モエ。

モエ：私は「歌がもっと上手になりますように」と言きました。私は歌が本当に好きで、将来は歌手になりたいのです。

ユキコ：あなたは歌がとても上手です、モエ。私は昨夜、短冊に願い事を書き、今日の放課後につけるつもりです。私は「残りの高校生活を楽しめますように」と言きました。この学校でよい思い出を作りたいのです。

タイシ：いいですね。僕もそう願っています。

ジョーンズ先生：ああ、七夕について1つ質問したいことがあります。私たちの町の七夕祭りは8月に開かれる予定ですが、七夕は7月7日ですよ。なぜそのお祭りは8月に開かれるのですか。

モエ：私はわかります！ そのお祭りは旧暦に基づいて開かれるのです。日本では150年ほど前まで旧暦が使われていました。そしてそれは現行の暦より約1か月遅くなっているのです。旧暦では七夕は8月にあるのです。

ジョーンズ先生：ああ、旧暦については知りませんでした。それは興味深いですね。